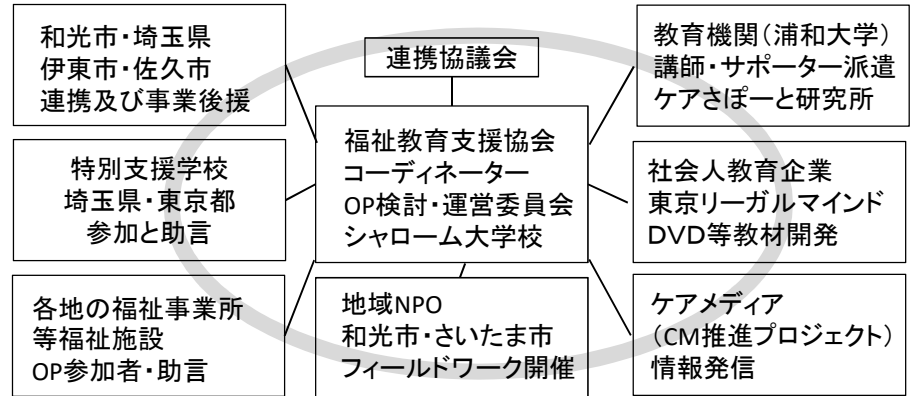


# 令和元年度 一般財団法人福祉教育支援協会(埼玉県)における学校から社会への移行期の生涯学習に関する取組

## 一般財団法人福祉教育支援協会

- ・平成27年に法人設立とともにコミュニケーションを重視したプログラムで支援する就労移行支援事業所シャローム所沢(埼玉県所沢市)開設。平成28年に同和光市、令和元年に同さいたま市にそれぞれ事業所を設立
- ・就労支援に関して企業側の啓蒙活動の活発化に向けて、障がい者雇用推進センター(東京都中央区)設立、障がい者マッチングの活性化に向けて職業紹介事業所シャローム日本橋(同)を設立
- ・平成28年夏から啓蒙媒体として季刊「ケアメディア」を発行、全国の約60事業所の広報媒体として機能(2020年新春号は30000部発行)
- ・就労支援の実践から「学び」の必要な若者等への対応を研究し、シャローム大学校(埼玉県和光市)を開設し、通学型、訪問型、遠隔型で学びへのニーズに応える取組を実践。活動は2019年度の日本特殊教育学会、日本LD学会等で発表。発達支援研究所等の研究機関とも連携。

## 実施体制



## 「オープンキャンパス」学習プログラム構成と成果

## 「訪問講義・学習」実施と成果

### 基礎教育ステージ

### 関わりあいステージ

### 実践教育ステージ

### 重度障害者への訪問講義・学習支援

第1回 生き物って何？みんな  
でDNA抽出実験(和光市)



約60人が参加

伊東市での  
音楽コミュニ  
ケーション



第2-3回 学ぶを楽しむ/体を使  
って音楽コミュニケーション  
(佐久市及び伊東市)  
第4回 見沼たんぼでおにぎり  
とゲーム(さいたま市緑区) NPO  
法人見沼じゃぶじゃぶラボ  
第5回 五輪を知りみんなで清  
掃(和光市)和光おもてなし隊  
第6回 冬の畑からできるもの  
焼きいもを囲んで(さいたま市緑  
区) NPO法人のらんどあぐり

第7回 ビジネスマナーを学ぶ  
(和光市)



五輪を  
知る

見沼たんぼ  
で「わら投  
げ」大会

基本構成 10時～12時 オリエンテーション⇒授業・講義(アクティブラーニング)⇒感想のシェア  
※佐久市・伊東市 10時～14時半 1オリエンテーション 2講義 昼休憩 3講義 ワーク 4感想

学習者(学習場所)	学習内容
20代男性(東京都・ 国立精神神経医療 センター)	PCの作曲機能を使 っての作曲、SNSで の発信⇒
50代女性(東京都・ 東部医療センター)	英語、ミシンでの編 み物等の創作⇒
20代男性(東京都・ 自宅)	世界の国、人類の 歴史と日本の歴史
40代女性(東京都・ 自宅)	詩や童話の創作、 科学実験等

1回の講義・学習は90-100分、担当者は特別支援学校の元教諭等



## 成果

●和光市での開催、静岡県伊東市、長野県佐久市での開催を通じて地域での「市民と障がい者」の学びあいの形を提示。今後の地域展開の基礎を構築

●自宅や医療機関にいる重度障害者の学びのニーズからの必要な学習内容の調査・分析、それに基づく教材等

## 今後の展開

各地域の自治体・市民グループに市民と障がい者が学びあう企画・運営・実施のノウハウ、コンテンツを提供し展開・定着を目指す。